

3 医療機関から聞きたい情報を整理しましょう

すべての情報を得ようとすると、双方に膨大な時間と労力が費やされます。

必要な情報を整理してから情報交換に臨みましょう。

参考例;別紙様式

1 退院後の疾病管理について

- 医療機関継続受診の有無(外来・往診)
- 緊急時の連絡先医療機関
- その他

2 医療処置について

- 褥瘡 注射 点滴 経管栄養 IVH 吸引 HOT
- 気管カニューレ 人工呼吸器 膀胱留置カテーテル
- 腎瘻・尿管皮膚瘻 ストーマケア 自己導尿 CAPD 疼痛管理
- その他 (医療処置方法・注意事項等)

3 服薬管理について

- 種類と処方 ()
- 服薬理解 (本人 家族)
- その他

4 家族による介護能力について

- 病気や症状への理解()
- 家族の支援体制(主介護者 協力者)
- 家族の不安(介護・経済・病状変化・医療処置)
- その他

5 障害の概要について

- リハビリへの意欲(積極的・消極的)
- 麻痺() 痛み()
- 離床困難 歩行障害 コミュニケーション障害 摂食・嚥下障害
- 高次脳機能障害 上肢の麻痺に伴うADL障害
- 認知障害 精神障害 視覚障害 聴覚障害 内部障害
- その他 (障害特性, および障害特性に伴う日常生活上の配慮事項等)

6 退院後に必要な予防措置

- 褥瘡 水分管理 低栄養 転倒 関節拘縮 筋力低下
- 閉じこもり 住環境整備
- その他 (退院後の生活における, 二次障害の予防的配慮事項等)

7 日常生活動作に関すること

- 食事 排泄 入浴 更衣 歩行 移乗 寝返り・起き上がり
- その他 (病院環境でできていたこと, 介助が必要だったこと等)